

## 原因を知ること、それがアレルギー治療の第一歩

アレルギー疾患では原因アレルゲンを正確に特定することが重要です。なぜなら、ぜんそく・アトピー性皮膚炎・アレルギー性鼻炎/結膜炎では原因アレルゲンの除去・回避（セルフケア）と薬物療法、食物アレルギーでは原因食物を食べないこと（食物除去）が原則だからです。

アレルギー疾患において原因となりやすい項目を一度に調べることができます。

吸入系・その他		食物系	
室内塵	ヤケヒョウヒダニ ハウスダスト1 	卵	卵白、オボムコイド 
動物	ネコ皮膚、イヌ皮膚 	牛乳	ミルク 
昆虫	ガ、ゴキブリ 	穀類	小麦、ソバ、米 
樹木	スギ、ヒノキ ハンノキ(属)、シラカンバ(属) 	甲殻類	エビ、カニ 
イネ科植物	カモガヤ、オオアワガエリ 	豆類	大豆、ピーナッツ 
雑草	ブタクサ、ヨモギ 	肉類	鶏肉、牛肉、豚肉 
真菌	アルテルナリア（ススカビ） アスペルギルス（コウジカビ） カンジダ、マラセチア（属） 	魚類	マグロ、サケ、サバ 
職業性	ラテックス	果物	キウイ、リンゴ、バナナ 
		その他	ゴマ 

青文字はアレルギー物質を含む食品の表示義務・推奨食品に関連する項目です

※アレルギーの原因は血液検査の結果を参考に、医師が総合的に診断します。

血液検査で陽性と判定されてもそれがアレルギーの原因ではないことがあります。特に食物系項目で実際に食べて症状が出なければ、その食物を避ける必要はありません。不要な除去を防ぐためにも、医師による正確な診断を受けましょう。

検査を希望される方は受付・スタッフまでご相談ください。

サーモフィッシャーダイアグノスティックス株式会社

© 2018 Thermo Fisher Scientific Inc. All rights reserved.  
All trademarks are the property of Thermo Fisher Scientific and its subsidiaries unless otherwise specified.  
Printed in Japan. 1805-0-719-4

**ThermoFisher**  
SCIENTIFIC

thermo**scientific**

# 一度に39種類の アレルゲンを 調べることができます

まずは、あなたのアレルギー度をチェック!



## アレルギー度チェックシート

- 決まった季節に目のかゆみ、充血、くしゃみ、鼻水がでる
- 掃除、衣替えなどをすると目のかゆみ、くしゃみ、鼻水がでる
- 肌が乾燥しやすく、湿疹がでやすい、荒れやすい
- ちょっとした刺激で肌が赤くなりやすい
- ひじやひざの裏など屈曲部に湿疹がでる
- 食べ物を食べた後、お腹が痛くなることもある、蕁麻疹がでる
- 果物や野菜を食べると口の中やのどがピリピリ・イガイガする
- 嫌いなものではないが、食べられないものがある
- 息苦しい時がある(ゼーゼー・ヒューヒュー)
- 咳が8週間以上続くことがある
- 家族にアレルギーの人がいる



## アレルギーってなに？

私たちの身体には、外から入ってきた異物を排除しようとする「免疫」という機能が備わっています。「免疫」は、本来、細菌やウイルスから身体を守ってくれる大切な仕組みです。ところが、この「免疫」が、食べ物やホコリ・花粉など、身の回りにある通常は身体に害のないものに過剰反応してしまうことがあります。これがアレルギーです。アレルギーを起こしやすい体質は遺伝することがあります。

アレルギー疾患は年々増加傾向にあり、全人口の約2人に1人が何らかのアレルギー疾患を有しているとされています。(リウマチ・アレルギー対策委員会報告書(平成23年8月))

## アレルギーで起こる病気にはどんなものがあるの？

### ぜんそく/長引く咳

気道が狭くなり呼吸が妨げられゼーゼー・ヒューヒューという音をともなう呼吸障害や慢性的な咳が特徴です。進行すると、ちょっとした刺激でも発作が起きやすくなります。

### アトピー性皮膚炎

皮膚にかゆみをともなう湿疹がみられ、良くなったり悪くなったりを繰り返します。夏の汗や日差し、冬の乾燥など季節の影響を受けて症状が変化します。掻くことによって症状は悪化します。

### アレルギー性鼻炎/アレルギー性結膜炎

くしゃみ・鼻水・鼻づまり、目のかゆみ・充血などの症状を引き起こします。スギ花粉症に限らず、花粉症、ダニを主成分とするハウスダストによる通年性のものなど、原因アレルゲンにより症状が出る時季も様々です。近年では発症が低年齢化しています。

### 食物アレルギー

食べ物が原因となって引き起こされるアレルギーです。主な症状として発疹・じんましんなどの皮膚症状、お腹が痛くなるなどの消化器症状、ゼーゼーするなどの呼吸器症状があります。

### PFAS(花粉-食物アレルギー-症候群)

果物や野菜を食べた後に口・唇・喉などにイガイガ感やかゆみ、腫れがみられます。原因食物として、リンゴやキウイなどがあります。多くは花粉症に合併する食物アレルギーであり、原因食物と同時に花粉の回避も重要です。

お子様は症状をうまく表現できないことがあります。特定の食べ物を嫌がるのは、好き嫌いではない可能性があります。



## アレルギーの原因は？

アレルギーを引き起こす原因アレルゲンは人によって様々です。

また、アレルギーの原因は1つとは限らず、複数のアレルゲンが原因となることもあります。

